人穴小 学校だより

ふれあい

令和４年　10月27日
富士宮市立人穴小学校
第６号

ＴＥＬ５２－００４０

ホームページ　http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/14hitoana/

『自らをきたえ　共に生きる子』

動」から「静」へ　～キーワードは「みんなで」～

窪田　智

爽やかな秋空のもと、「全集中　みんなの声で　勝利をつかめ」のスローガンを掲げ、令和４年度人穴小学校運動会が無事開催されました。保護者の皆様だけでなく、３年ぶりに地域の方々にも参観していただき、子供たちはいつも以上にパワーを出し切ってがんばりました。今年度は青軍の優勝で幕を閉じましたが、一人一人が一生懸命取り組み、キラキラ輝いた運動会となりました。応援に来ていただいたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

子供たちは、一つ一つの行事を機に成長します。特に、運動会のような大きな行事のときにはそれが顕著に見られます。これからも、子供たちの成長を助け、伸ばしていけるよう、職員一同全力で取り組んでいきます。

さて、先月号でもお知らせしました「人穴小キッズゲルニカプロジェクト(仮称)」の続報をお伝えします。運動会でも紹介しましたが下絵(素案)ができあがりました。このプロジェクトには、キッズゲルニカ富士宮代表の渡邊実様、猪之頭在住の画家長田佳代先生にもご協力いただいております。「キッズゲルニカの絵には、どんなものを入れたい？」と子供たちに募集し、それをもとに長田先生が下絵を描いてくださいました。この後、子供たちにも意見を聞きながら、下絵の完成、実物制作へと進んでいきます。制作の進行状況については、学校だより等でお知らせする予定です。

２学期も後半に入りました。運動会も終わり生活のリズムが「動」から「静」へと移ります。生活目標も「計画的に読書や学習をしよう」となります。「〇〇の秋」は、「読書の秋」とも言われます。秋の夜長の過ごし方として、じっくり読書を楽しむこともいいですね。普段手にしないようなジャンルや、ちょっと厚め(長編物語)の本に挑戦すると、自分の世界が今よりも広がると思います。

ビブリオバトルとは、自分の気に入った本を持ち寄り，その本の魅力を紹介し合う書評ゲームです。単なる本の紹介に留まらず，それを通じたコミュニケーションの促進が重視されています。

また、ビブリオバトルに挑戦する計画もあります。既に取り組んでいる学校もありますが、本校では初の試みとなります。

ビブリオバトルを通して、読書に親しむだけではなく、読解力、表現力、コミュニケーション能力を高めていきたいと考えています。ビブリオバトルに向けて紹介する本を決め、発表内容を考え、発表の練習をします。家庭学習として「発表の練習」もありますので、ぜひ聞いてあげてください。アドバイスもいただけると励みになります。また、お家の方が好きな本などを紹介していただけると、子供たちの読書の幅が広がると思います。「読書の秋」を家族みんなで楽しんでみてはいかがでしょうか。

11月の朝礼で子供たちに私の好きな本(思い出の本)を紹介しました。「おしいれのぼうけん」「べろだしチョンマ」「ハリーポッター(シリーズ)」です。本への興味や思い出は人それぞれですが、今でも図書館でこれらの本を見かけると、思わず手に取ってしまいます。ぱらぱらページをめくると当時の自分や思い出がよみがえります。子供たちが大人になったとき、小学校時代を思い出させるような素敵な本に出会えるといいなと思います。